

記載例

様式第1 (第6条関係)

津島市自主防犯対策促進事業費補助金交付申請書兼実績報告書

申請日を記入
※購入から3か月以内に申請してください。 令和〇年〇月〇日

(宛先) 津島市長

※代理申請する場合は、こちらにも記入
※代理申請者への補助金振込可能

申請者 (補助対象者)	住所	津島市〇〇町1丁目23番地	電話	0567-〇〇-〇〇〇〇
	氏名	津島 太郎	生年月日	S15.7.1
代理申請者 ※2親等以内	住所		電話	
	氏名		続柄	

※代理申請される場合は、ご本人様確認のため、身分証(顔写真入り)の提示が必要。

津島市自主防犯対策促進事業費補助金交付要綱第6条の規定に基づき、下記事項に同意の上、添付書類を添えて、次のとおり申請します。

必ず同意事項を確認ししてください。

同意事項 ※同意事項を確認の上、を記入してください。

- 補助金の交付を受けて購入し、設置した対象機器は、補助金の交付の日から3年間は、補助金の交付の目的に反して使用し、譲渡し、交換し、売却し、貸し付け、廃棄し、又は担保に供してはならない。
- 必要があると認めるときは、交付決定者に対し、補助金の交付に関し報告を求め、検査し、又は指示することがある。
- 虚偽その他不正の手段により補助金の交付の決定を受けたとき、補助金の交付の決定の内容及びこれに付した条件に違反したとき等は、補助金の交付の決定を取り消し、又は既に交付した補助金を返還する場合がある。

※購入した機器(用具)にを入れる
※特殊詐欺機器と防犯用具は別々で申請

1 購入及び設置した対象機器の内容 ※対象となるものにを記入してください。

<input type="checkbox"/> 特殊詐欺対策機器	<input type="checkbox"/> 特殊詐欺撃退電話機 <input type="checkbox"/> 自動応答録音装置 <input type="checkbox"/> その他 ()
<input checked="" type="checkbox"/> 防犯用具 ※防犯用具のみで補助対象経費が2,000円以上の場合申請可 ※複数選択可	<input type="checkbox"/> 防犯センサー <input checked="" type="checkbox"/> センサー・ライト <input checked="" type="checkbox"/> 防犯砂利 <input type="checkbox"/> 補助錠 <input checked="" type="checkbox"/> 防犯フィルム <input type="checkbox"/> ガードプレート <input checked="" type="checkbox"/> 録画機能付きインターホン <input type="checkbox"/> サムターンカバー <input type="checkbox"/> 防犯サッシ <input type="checkbox"/> 防犯性の優れた鍵 <input checked="" type="checkbox"/> タイヤロック <input type="checkbox"/> ホイールロックナット <input type="checkbox"/> ハンドルロック <input type="checkbox"/> その他 ()

2 補助対象経費

補助対象経費	32,600	円
補助申請金額	16,000	円

※ポイント利用分を除いた額
補助申請金額=補助対象経費×1/2
特殊詐欺対策機器【補助限度額 6,000 円】
防犯用具 【補助限度額 16,000 円】
※10 円未満切り捨て

購入費用(設置費含む)を記入

添付書類

- (1) 購入した補助対象となる商品、数量、金額等が分かるもの(レシート、領収書等の写し)
※購入した日から3ヶ月以内
- (2) 製品等の規格が分かるもの(取扱説明書、カタログ等の写し又は現物の提示)
- (3) 市長が必要と認める書類

備考 用紙の大きさは、日本産業規格A4とする。

防犯用具は補助対象経費の合計が2,000円以上で申請可能ですのでご注意ください。